家庭園芸

"球根草花の花後の手入れ"

花が開くまでは何かと手入れに気をくばりますが、花を見終るとつい、おろそかになり易いものです。春を彩ったヒアシンス、クロッカス、スイセン、そして早く咲いたチューリップなどは満開をすぎてしまったところが多いはずです。来年、また花を見ようとする場合には花後の手入れが大切です。

チューリップ、スイセンなどは花首のところから折り取ります。ヒアシンスは花房の元から切り取らずに、小花だけを摘み取ります。いつまでも摘まないでおきますと、種子が実って、地中の球根の肥大に影響します。また、花摘みがおくれ、花弁が散りはじめますととくにチューリップなどは地面が汚れるばかりでなく、葉の間などに花びらが、ひっかかっておりますと、病気の源になります。散らない前に摘み取りましょう。

地中にある球根は花が終る頃から急に肥りだしてきます。葉が枯れるまで肥りつづけますので、葉はできるだけ大切にして、病気や風に傷められないように手入れには十分の注意が必要です。

ご相談は 園芸センター(☎86―1034)へ。月曜日は休園です。(月曜が祝日のときは火曜日休園)

主婦が点字バス路線図を制作
盲人にでっかい贈り物

目の不自由な人からもっと積極的に町に出てもらおうと、新潟点訳奉仕会（渡辺智会長）のボランティアが点字バス運行路線図と解説集をそれぞれ二百五十部作成し、市盲人福祉協会（神田伸一会長）へ贈りました。

点字のバス路線図は全国でもおそらくはじめてではないかということです。

「盲人のためになにかやりたい」と、新潟ライオンズクラブ（松浦茂路会長）が同奉仕会に話しを持ち込んだのがそもそものキッカケ。

同奉仕会では、盲人の意見を求めて検討した結果、バス路線図が良いということになり、同クラブから財政的援助を受けて昨年の九月着手しました。

点字バス路線図はB5判四十一ページ（見開きで一ページ分）で、路線番号、バス停留所の名前が立体的に打ちこまれてあり、地図の役目も果します。解説集は百五十五ページで、バス停の位置と、その近くにどんな建物があるかわかるようになっています。すべてボランティアが現地に出向いて足で調べました。

製本は、同奉仕会の「日石点字グループ」が担当しましたが、そのほかの作業はすべて「目陽会グループ」（島崎静子会長）が行いました。全員が主婦である目陽会の会員たちは、毎日市内各地から手弁当で社会福祉センター（八千代一）へかけつけました。建物の位置を調べたり、点字書き、製版をおこし、ローラーかけを行いました。すべて手作業の根気のいる仕事でした。路線図と解説集を合わせると三万五千ページにものぼるぼう大な量になりました。

寄贈を受けた**渡辺三男**さん（市老人福祉協会役員）は「前からこういうものを希望していました。これからはまごつかないでバスに乗れるようになります。持ち運びは無理なので、資料として大いに活用していきたい」と大喜びでした。

同奉仕会では「今後は点字の職業別電話帳に取り組み、秋ごろには完成させたい」と早くも次の仕事に意欲十分でした。

主婦が手作りの点字バス路線図を盲人に寄贈しました。(まわりは、路線図と解説集です)

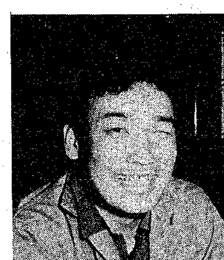
わたしは優秀農家
稲作部門 ②

20年間もくもくと

西脇 忠雄さん（37歳 鐘木）

「別に何も変ったことはしていません。家業の農業を当然のごとく継いでやってきただけです」。優秀農家は、二十年間よそみもしないでやってきた結果にすぎないという。

鐘木地区からは二人目の優秀農家の誕生です。一時は県庁移転の有力候補地にあがった鳥屋野潟南西部、そこに鐘木地区があります。純農村地帯だったこの辺も曽野木団地が出現し、すっかり変ってしまいました。



「農業をやるには、周りの環境も、農業そのものも難かしい局面にきていますね。特に困るのは、米をつくるべき百姓が米をつくってはいけないということじゃないですか」。稲作農家ならだれでもが持つ悩みを訴える西脇さん。

最近は、冬場の労働力を有効に使うためハウスで鉢物（アザレア、さつき）の栽培を始めました。「これも灯油の値上りで思うようにいきません。やはり米づくりですね」。何のきおいも感じられない彼の話しぶりから、大地にしっかり根をおろした農業青年の素朴なたくましさが感じられました。

今年小学校に入学した二男の徹君が話しの合い間に模型飛行機をつくってもらいにきました。ニコニコしながら、それに応じるやさしいパパでもあります。

初心者音楽教室
～音楽文化会館～

会場 音楽文化会館
経費 テキスト代実費、受講料は無料
申し込み・問い合わせ 五月二日（必着）までに、コース名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、返信用封筒（五十円切手貼付）を同封のうえ、音楽文化会館音楽教室〇〇係（〒951 一番堀通三一二 ☎24―五八一三）へ。用具のあっせんを希望される方は、その旨を明記してください。

コース	期日	時間	定員	内容	講師	備考
女性コーラス	5/15～7/31 毎週木曜日（12回）	午前10時～正午	30人	声の出し方を中心に楽しく合唱しましょう。楽譜の読み方	声楽家 丸山たい子	○テキスト代 五〇〇円
クラシックギター	5/16～8/8 毎週金曜日（13回）	〃	25人	ギターの持ち方から簡単な独奏曲まで	ギター奏者 東越 一郎	○テキスト代 一、三〇〇円 ○足台 一、〇〇〇円
長唄三味線	5/16～8/8 毎週金曜日（13回）	午後6時～8時半	25人	譜の読み方から三味線奏法の基本	清音会主宰 平沢 典夫	○テキスト代 五〇〇円
山田流箏曲	5/20～8/26 毎週火曜日（13回）	午前10時～正午	25人	琴について「姫松」「桜」ほか	山田流箏曲師範 山本 玉泉	○テキスト代 四〇〇円 ○琴爪 二、三〇〇円 ○琴具一組 五〇〇円

西地区公民館
春の講座案内

新設なった西地区公民館で次のとおり各種講座を開設します。どうぞ、ご参加下さい。

会場 西地区公民館（テニス教室は第四銀行グラウンドです）
申し込み 電話で西地区公民館（☎61―〇〇三一）へ。先着順ですが、定員を越えた場合は西地区在住者を優先。

※市民大学講座、婦人大学講座、生活技術講座等は、五月十一日号でお知らせします。

また、各種グループ会員も募集しています。初心者大歓迎ですので、気軽にご参加ください。

◇ ◇ ◇

西地区公民館竣工記念誌「西三地区公民館の歩み」を百部差し上げます。ご希望の方は西地区公民館へおいで下さい。

グループ会員募集

グループ名	日時	定員	経費
草月流生花教室	5月9日から 第2・4金曜 13:00～15:00	10人	1,700円
高齢者手芸教室（水引手芸）	6月6日から 第1・3金曜 10:00～12:00	10人	1,000円程度
高齢者民謡教室	5月12日から 毎週月曜日 13:30～15:30	20人	500円程度
バレーボール	5月12日から 毎週月曜日 夜7:00～8:45	20人	1,000円
ギタークラブ	5月13日から 毎週火曜日 夜7:30～9:00	10人	1,500円
ママさんギタークラブ	5月13日から 毎週火曜日 13:30～15:00	15人	1,500円
詩吟クラブ	5月13日から 毎週火曜日 夜7:00～9:00	10人	1,500円

会場 西地区公民館（ただし、バレーボールは内野小学校）
申し込み 西地区公民館へ

夜の部

講座室	学習日	経費	定員
生花教室（池の坊）（初心者）	5月20日～（20回） 第1.3火曜日 夜7:00～9:00	月 1,500円程度	30人
書道教室（初心者）	5月8日～ 毎週木曜日 夜7:00～9:00	月 1,000円程度	30人
謡曲教室（宝生流）（初心者）	5月14日～ 毎週水曜日 夜7:00～9:00	月 1,000円程度	20人

土曜午後の部

講座名	学習日	経費	定員
紙人形教室	5月17日～（10回） 第1.3土曜日 14:00～16:00	月 2,000円程度	20人
料理教室	5月17日～（10回） 第1.3土曜日 14:00～16:00	月 1,500円程度	20人
囲碁教室（初心者）	5月17日～ 毎週土曜日 14:30～16:30	月 500円	30人

昼の部

講座名	学習日	経費	定員
茶道教室（宗偏流）（初心者）	5月13日～（20回） 毎週火曜日 10:00～12:00	月 1,000円程度 道具代約1万円	25人
生花教室（池の坊）（初心者）	5月13日～（20回） 第2.4火曜日 10:00～12:00	月 1,500円程度	30人
籐手芸	5月19日～（10回） 第1.3月曜日 10:00～12:00	月 500円程度	30人
料理教室（四季の料理）	5月9日～（10回） 第2.4金曜日 10:00～13:00	月 1,000円程度	30人
書道教室（初心者用）	5月8日～（20回） 毎週木曜日 10:00～12:00	月 1,000円程度 3年間継続できる人	30人
軟式ママさんテニス教室（初心者）	5月9日～ 毎週金曜日 10:00～12:00	月 1,000円程度	30人
トレーニング教室	5月22日～ 毎週木曜日 10:00～12:00	月 500円	20人
七宝焼教室	5月12日～（6回） 第2.4月曜日 10:00～12:00	月 1,500円程度	30人

籐工芸講座
～誰にでも簡単にできます～

日時 5月19日～7月21日毎週月曜、午前10時～午後零時半
会場 曽野木公民館
講師 村山英子氏
材料費 実費
定員 25名
内容 銘々皿、くずかご、丸かご、一輪ざし、手のついた果物かご・花かごなど
持参品 エプロン、タオル1本、はさみ定規またはものさし（10～20cm）、めうちまたは竹のはし
申し込み 5月10日までに、住所、氏名年齢、連絡先電話番号を記入し、返信用封筒（50円切手貼付）を同封のうえ、曽野木公民館（〒950-11 天野1045―3）へ

祭日・祭日代替日も開館します
～新潟市郷土資料館～

今年度も、4月から11月いっぱいまで祭日、祭日代替日も開館します。なお、5月6日、9月16日、11月4日、11月25日は臨時休館します。

おりがみ同好会へのお誘い！
（主催・白の会）

活動日 毎月第2・4土曜日午後1時半～3時半
会場 中央公民館
内容 あじさい、水仙、かたつむり、実用折紙など初歩より創作まで。
定員 30人
会費 月 500円
講師 折紙協会会員
申し込み 5月2日までに電話で安倍（☎44―0931）へ

大形公民館茶道教室

日時 5月9日～10月17日午前10時～正午。※ただし、5月は9・23日、6月以降は第一・第三金曜日
会場 大形連絡所
受講料 無料、ただし教材費は受講者負担（500円程度）
定員 15人（先着順）
申し込み 電話で大形公民館（☎73―5684）へ

電話加入権の公売

日時 4月30日午前10時～
会場 市納税課（4階）
公売方法 入札。買受代金は午後1時までに現金で納付。電話局で権利移転手続きのとき住民票と印鑑が必要です。
問い合わせ 市納税課（☎28―1000）へ

朗読を研究する会

日時 5月13日～12月17日（14回）午後1時～3時
会場 中央公民館
定員 30人（市内在住又は在勤の方）
講師 辻直正氏
申し込み 5月2日までに、住所・氏名・年齢・連絡先電話番号を明記の上、切手をはった返信用封筒を同封し、「朗読講座係」（西堀通6、中央公民館内）へ
日程及び内容

月日	主題	月日	主題
5・13	開講式、オリエンテーション	9・18	セリフの読み方
5・27	基礎訓練、鼻濁音、無声化音	10・2	朗読の実習
6・4	朗読と素材について	10・16	課題作品「おしの」（芥川作）
6・18	朗読と物語（テキスト「くもの糸」）	11・5	
7・3	作品の選定について	11・19	自由作品
7・17	テキスト「小僧の神様」の練習	12・3	課題・自由作品の録音
9・4	セリフについて	12・17	